TOSHIBA

東芝デジタル複合機

AirPrint取扱説明書

●このたびは東芝デジタル複合機をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
●お使いになる前に取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は必ず保管してください。

©2018 TOSHIBA TEC CORPORATION All rights reserved
本書は、著作権法により保護されており、東芝テック株式会社の承諾がない場合、本書のいかなる部分もその複写、複製を禁じます。

はじめに

このたびは東芝デジタル複合機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
本書は、AirPrint機能を使って複合機から印刷する方法について説明しています。
本機をお使いになる前に本書をよくお読みください。

■ 本書の読みかた

□ 本文中の記号について

本書では、重要事項には以下の記号を付けて説明しています。これらの内容については必ずお読みください。

⚠警告　「誤った取り扱いをすると人が死亡する、または重傷*1を負う可能性があること」を示しています。

⚠注意　「誤った取り扱いをすると人が傷害*2を負う可能性、または物的損害*3のみが発生する可能性があること」を示しています。

注 意　操作するうえでご注意いただきたい事柄を示しています。

補 足　操作の参考となる事柄や、知っておいていただきたいことを示しています。

🕮　関連事項を説明しているページを示しています。必要に応じて参照してください。

＊1　重傷とは、失明やけが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものを指します。
＊2　傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電を指します。
＊3　物的損害とは、財産・資材の破損にかかわる拡大損害を指します。

□ 本書の対象読者について

本書は一般使用者および機器管理者向けの取扱説明書です。

□ 本書の対象機種について

本書の対象機種は、本文中で以下のように表記しています。

対象機種	本文中の表記
e-STUDIO2010AC	e-STUDIO5015AC Series
e-STUDIO2515AC/3515AC/4515AC/5015AC	
e-STUDIO2518A/3518A/4518A/5018A	e-STUDIO5018A Series
e-STUDIO5516AC/6516AC/7516AC	e-STUDIO7516AC Series
e-STUDIO6518A/8518A	e-STUDIO8518A Series

□ 画面と操作手順の説明について

本書に掲載する画面および操作手順は、macOS 10.13.xおよびiOS 11.xを例に説明しています。お使いの複合機の機種、オプション機器の装着状況、お使いのOSのバージョンやアプリケーションによっては、表示される画面が異なることがあります。

□ 本文中の記載名称について

本書では、両面同時原稿送り装置と自動両面原稿送り装置を、どちらも自動原稿送り装置と記述して説明しています。

□ 商標について

- AirPrintおよびAirPrint logoは、 Apple Inc.の商標です。

- IOSは、米国およびその他の国におけるCisco社の商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- iPad、 iPhone、 iPodおよびiPod touch、 macOSは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

その他の商標については**安全にお使いいただくために**をご覧ください。

1

AirPrint機能を使用する

AirPrint機能を使って印刷/ファクス/スキャンする方法について説明します。

AirPrint機能を使用する前に 6
- AirPrintの必要要件 6
- 注意点と制限事項について 6

macOSから印刷/ファクス/スキャンする 7
- セットアップ 7
- 基本的な印刷方法 9
- 印刷設定の変更 10
- 基本的なファクス方法 14
- ファクス設定の変更 15
- 基本的なスキャン方法 18
- スキャン時に白紙ページを除去するための設定 21
- スキャン設定の変更 20

iOS搭載機器から印刷する 22
- 基本的な印刷方法 22
- 印刷設定の変更 23

TopAccessでAirPrint機能の設定をする 24
- AirPrint機能の有効／無効 24
- スーパースリープモードからの復帰設定 26
- ユーザ認証有効時にAirPrintを使用するための設定 26

AirPrint機能を使用する前に

AirPrintとは、macOSおよびiOS搭載機器を使って、同じサブネット内にある複合機から印刷、ファクス、およびスキャンを行う機能です。また、USB接続による印刷も可能です。macOSやiOS搭載機器に、あらかじめプリンタドライバおよびスキャナドライバをインストールしておく必要はありません。

■ AirPrintの必要要件

□ macOSの要件

macOSからプリントまたはファクスするには、次のものが必要です。

- 最新バージョンのmacOS
- AirPrintプリンタ

macOSからスキャンするには、次のものが必要です。

- 最新バージョンのmacOS
- AirPrint対応スキャナ

□ iOS の要件

AirPrintを使ってiOS機器からプリントするには、次のものが必要です。

- 最新バージョンのiOS

■ 注意点と制限事項について

- オプションの無線LANモジュールをご使用の場合は、無線LANの設定が完了していることを確認してください。無線LANの設定については、**設定管理ガイド**を参照してください。
- TopAccessで、以下の設定が「有効」に設定されていることを確認してください。

  -「Bonjour 使用」
  -「IPP 印刷使用」
  -「AirPrint使用」

  「Bonjour使用」「IPP印刷使用」については、**TopAccessガイド**を参照してください。「AirPrint使用」については本書の以下のページを参照してください。
  🕮 P.24 「AirPrint機能の有効／無効」
- スーパースリープ機能を有効に設定している環境では、TopAccess［管理者］タブ>［一般］>［節電モード設定］の［ネットワークによる起動設定］で［AirPrint Discovery for IPv4］/［AirPrint Discovery for IPv6］を選択してお使いください。詳細については、本書の以下のページを参照してください。
  🕮 P.26 「スーパースリープモードからの復帰設定」
- ユーザ認証を使用する場合は、TopAccessの管理者設定の［セットアップ］>［プリントサービス］>［IPP印刷］>［SSL/TLS使用］で［有効］、［認証］で［Basic］を選択してください。詳細については、本書の以下のページを参照してください。
  🕮 P.26 「ユーザ認証有効時にAirPrintを使用するための設定」
- 部門コードを有効にしている環境では使用できません。部門コードについては、**TopAccessガイド**を参照してください。
- ハイセキュリティモードでは使用できません。ハイセキュリティモードについては、**ハイセキュリティモード管理ガイド**を参照してください。
- 印刷に使用するアプリケーションの仕様によっては、モノクロのデータであってもカラーのデータとして取り扱われることがあります。
- 暗号化されたPDFファイルを、iOS搭載機器から印刷することはできません。
- 複合機、macOS、iOSの時計、タイムゾーンを適切に設定してください。設定していない場合、複合機とmacOS搭載機器およびiOS搭載機器間でやり取りするセキュリティ証明書違反が発生し、印刷できなくなります。

macOSから印刷/ファクス/スキャンする

■ セットアップ

システム環境設定からセットアップを行ってください。

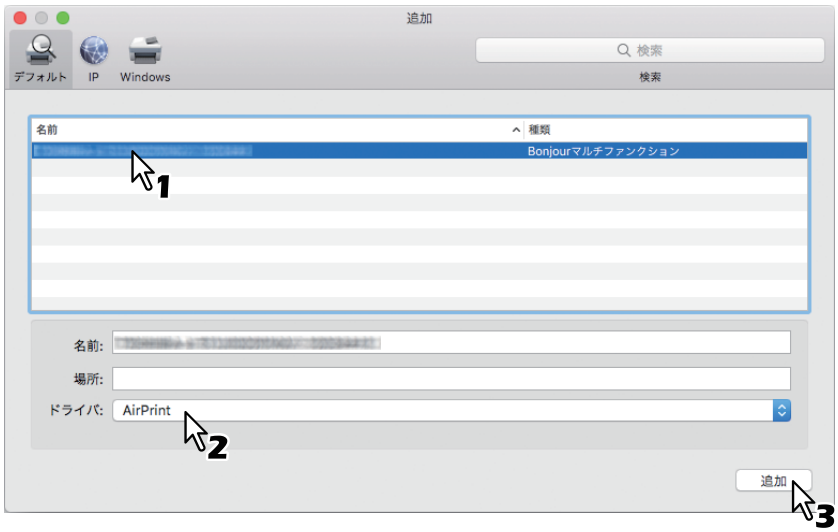
1 「システム環境設定」を開き、［プリンタとスキャナ］をクリックします。

「プリンタとスキャナ」ダイアログボックスが表示されます。

2 ［+］ボタンをクリックします。

「追加」ダイアログボックスが表示されます。

3 **AirPrintに対応している複合機を［名前］から選択し、［ドライバ］リストから「AirPrint」を選択して［追加］をクリックします。**



セットアップを開始します。セットアップが完了すると以下の画面が表示されます。

以上でセットアップは完了です。「プリンタとスキャナ」を終了してください。

- 印刷するには、以下のページを参照してください。
  P.9 「基本的な印刷方法」
  P.10 「印刷設定の変更」
- ファクスするには、以下のページを参照してください。
  P.14 「基本的なファクス方法」
  P.15 「ファクス設定の変更」
- スキャンするには、以下のページを参照してください。
  P.18 「基本的なスキャン方法」
  P.20 「スキャン設定の変更」

■ 基本的な印刷方法

以下の基本的な手順で印刷できます。

1 **アプリケーションの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。**
プリントダイアログボックスが表示されます。

2 **［プリンタ］からプリンタを選択します。**

3 **必要に応じて印刷設定を変更して、［プリント］をクリックします。**
印刷設定については以下のページを参照してください。
P.10「印刷設定の変更」

補 足

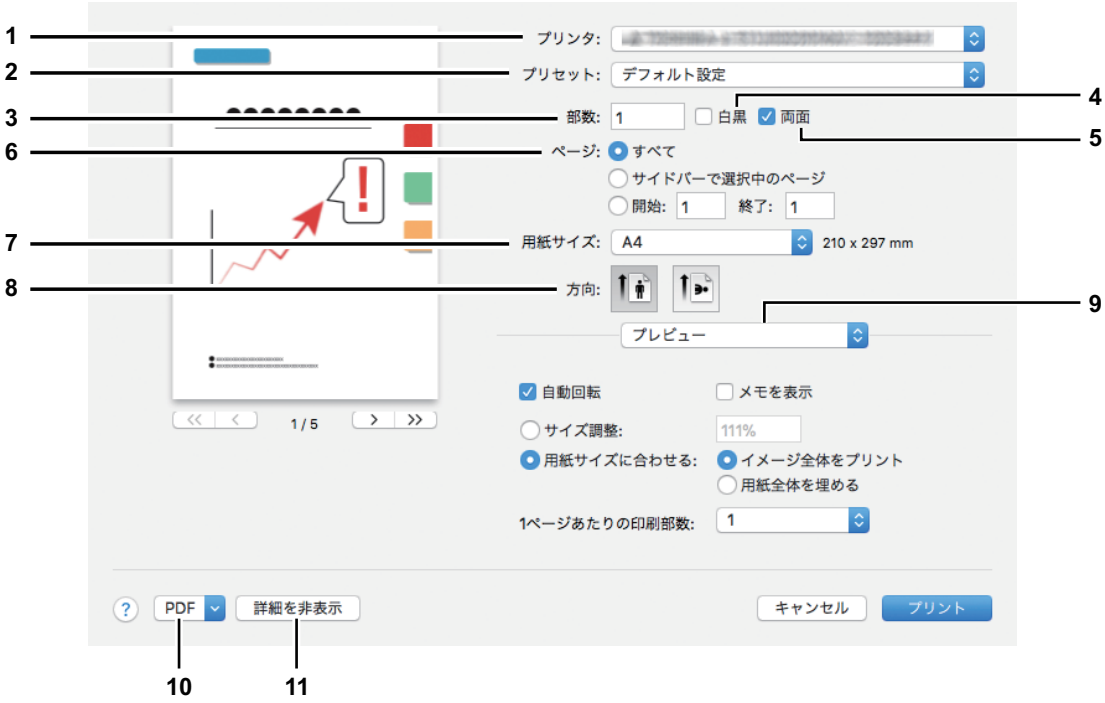
- 詳しい印刷方法はApple社のWebサイトでご確認ください。
- 透過データを含むページを印刷する場合、透過データの処理に時間がかかるため、処理速度を優先して印刷する設定となっています。印刷品質を重視する場合は、操作パネルで「モバイル設定」機能の「透明合成印刷」設定を［品質優先］に設定してください。詳細は**設定管理ガイド**をご覧ください。

■ 印刷設定の変更

必要に応じてさまざまな印刷機能を設定できます。

補 足

使用するアプリケーションによって、設定項目は異なります。アプリケーション専用の設定については、アプリケーションのヘルプを参照してください。



1. **プリンタ**
   使用するプリンタを選択します。
2. **プリセット**
   印刷設定をプリセットとして保存し、後ですぐ呼び出して利用できます。
3. **部数**
   印刷する部数を設定します。
4. **白黒**
   印刷対象の色に関係なく白黒印刷したい場合にチェックボックスをオンにします。
5. **両面**
   両面印刷の設定をします。

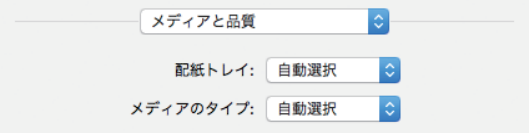
   注 意

   この機能は、お使いの複合機に自動両面ユニットが装着されている場合のみ使用できます。
6. **ページ**
   印刷するページ範囲を指定します。一部分を印刷したい場合は、印刷するはじめのページと終わりのページを入力します。
7. **用紙サイズ**
   用紙のサイズを選択します。
8. **方向**
   印刷の向きを選択します。

9. **プリントオプションメニュー**
   印刷に必要な設定メニューを選択します。
   P.11 「「メディアと品質」メニュー」
   P.11 「「レイアウト」メニュー」
   P.12 「「用紙処理」メニュー」
   P.12 「「表紙」メニュー」
   P.13 「「仕上げオプション」メニュー」
   P.13 「「サプライのレベル」メニュー」
10. **PDF**
    PDFのワークフローメニューを表示します。
11. **詳細を非表示**
    クリックすると、詳細な設定を隠したり表示したりできます（状態に応じて、ボタン名は変化します）。

□「メディアと品質」メニュー

印刷に使用する給紙元や用紙タイプを選択します。



1. **配紙トレイ**
   給紙元を選択します。
2. **メディアのタイプ**
   用紙タイプを選択します。

□「レイアウト」メニュー

ページ集約印刷を設定します。

1. **ページ数／枚**
   1枚の用紙に何ページ割り付けるかを指定します。
2. **レイアウト方向**
   ページの並び順を指定します。
3. **境界線**
   ページの境界線の太さと本数を指定します。
4. **両面**
   両面印刷のしかたを指定します。

   注 意

   この機能は、お使いの複合機に自動両面ユニットが装着されている場合のみ使用できます。
5. **ページの方向を反転**
   排紙される用紙の向きを逆にします。
6. **左右反転**
   ページ全体の左右を反転させて印刷します。

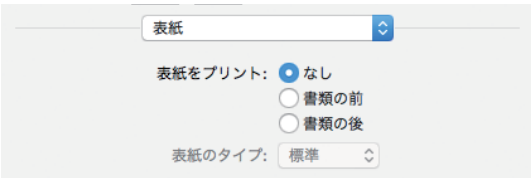
□「用紙処理」メニュー

印刷の順序を逆にする、奇数または偶数ページだけ印刷するなどの設定をします。

1. **丁合い**
   2部以上を印刷する場合に、部単位に仕分けして印刷します（ソート印刷）。
2. **プリントするページ**
   すべてのページを印刷するか、奇数ページまたは偶数ページのみ印刷するかを選択します。
3. **ページの順序**
   印刷するページの順序を指定します。
4. **用紙サイズに合わせる**
   変倍印刷をする場合にチェックボックスをオンにします。オンにした場合は、［出力用紙サイズ］で用紙サイズを選択します。選択した用紙サイズに収まるように拡大または縮小して印刷を行います。文書サイズより大きい用紙に印刷する場合に、拡大せずに印刷したい場合は、［縮小のみ］チェックボックスをオンにします。

□「表紙」メニュー

表紙（バナーページ）挿入の設定をします。



1. **表紙をプリント**
   表紙の有無と、表紙を挿入する位置を設定します。
2. **表紙のタイプ**
   挿入する表紙の種類を選択します。

□「仕上げオプション」メニュー

排紙トレイやステープル処理を設定します。

補 足

お使いの複合機に装着されているオプション機器によって設定は異なります。

1. **ステープル**
   ホチキス留めの方法を設定します。
2. **パンチ**
   用紙をとじるための穴を開ける場合にチェックします。
3. **排紙トレイ**
   排紙トレイを選択します。

□「サプライのレベル」メニュー

トナーや用紙など消耗品の残量を確認できます。さらに詳しい情報を確かめるには、［詳しい情報］をクリックします。

補 足

お使いの複合機によって表示される内容は異なります。

■ 基本的なファクス方法

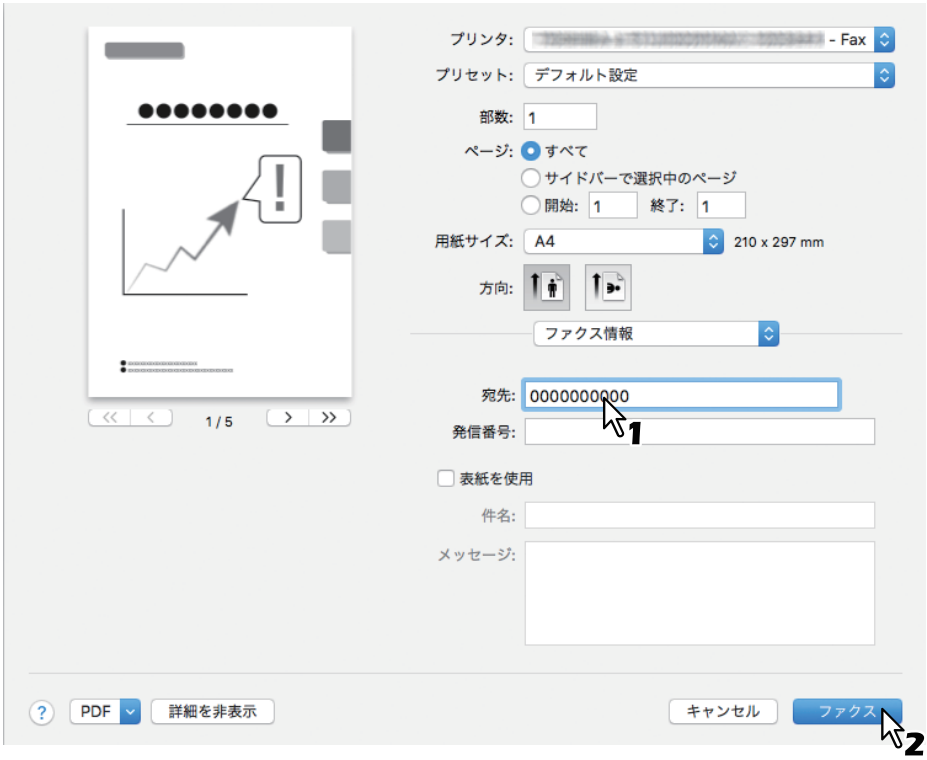
以下の基本的な手順でファクスできます。

1 **アプリケーションの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。**

プリントダイアログボックスが表示されます。

2 **［プリンタ］からファクスを選択します。**

3 **［宛先］にファクス番号を入力し、必要に応じてその他の設定を変更して［ファクス］をクリックします。**



ファクス設定については以下のページを参照してください。

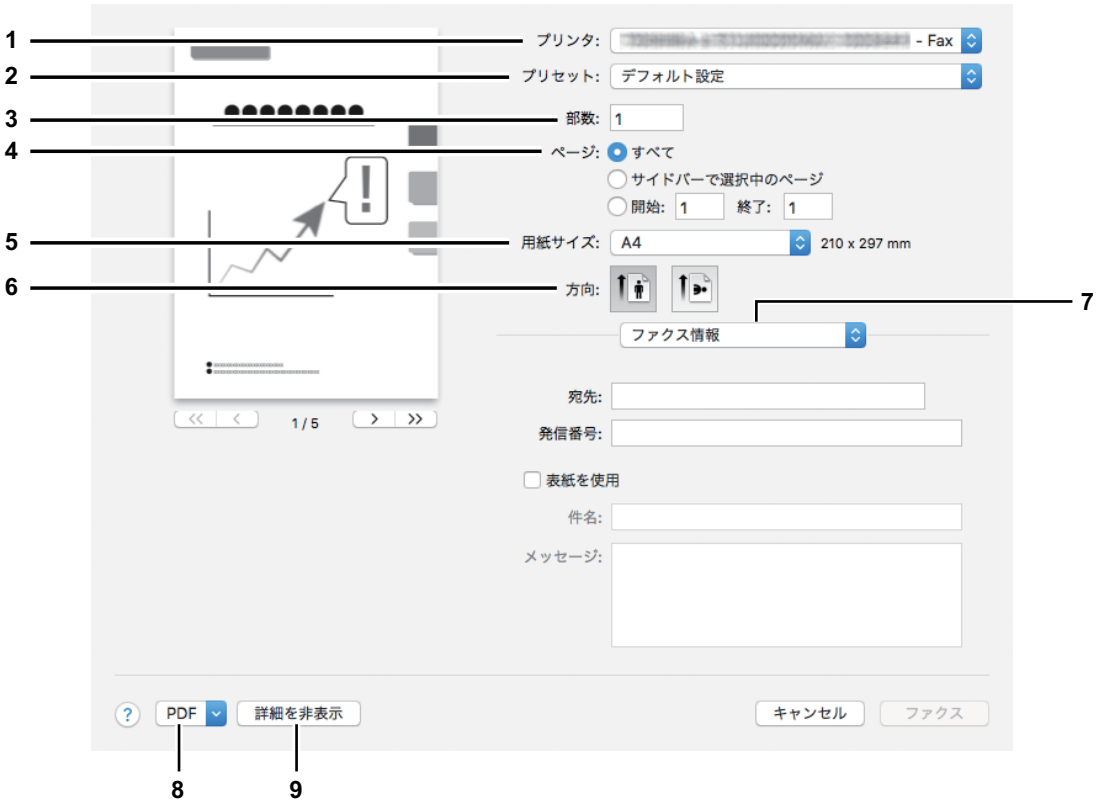
📖 P.15「ファクス設定の変更」

■ ファクス設定の変更

必要に応じてさまざまなファクス機能を設定できます。

補 足

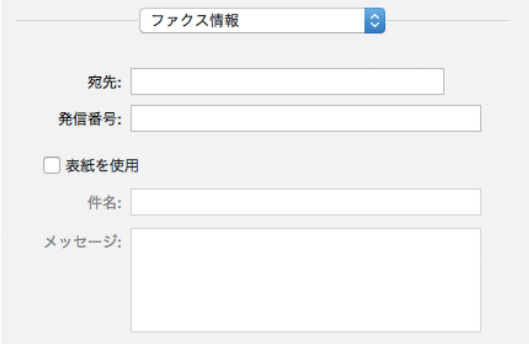
使用するアプリケーションによって、設定項目は異なります。アプリケーション専用の設定については、アプリケーションのヘルプを参照してください。



1. **プリンタ**
   使用するファクス（またはプリンタ）を選択します。
2. **プリセット**
   設定を保存したり、あらかじめ保存してある内容の呼び出しができます。
3. **部数**
   ファクス送信する部数を設定します。
4. **ページ**
   ファクス送信するページ範囲を指定します。一部分を送信したい場合は、はじめのページと終わりのページを入力します。
5. **用紙サイズ**
   用紙のサイズを選択します。
6. **方向**
   ファクス送信の向きを選択します。
7. **プリントオプションメニュー**
   ファクス送信に必要な設定メニューを選択します。
   P.16 「「ファクス情報」メニュー」
   P.16 「「レイアウト」メニュー」
   P.17 「「用紙処理」メニュー」
   P.17 「「スケジューラ」メニュー」
8. **PDF**
   PDFのワークフローメニューを表示します。
9. **詳細を非表示**
   クリックすると、詳細な設定を隠したり表示したりできます（状態に応じて、ボタン名は変化します）。

□「ファクス情報」メニュー

ファクス送信に必要な情報を入力します。



1. **宛先**
   ファクス送信の宛先番号を入力します。
2. **発信番号**
   お使いの電話システムから外線にかけるときに必要な発信番号を入力します。
3. **表紙を使用**
   ファクスの最初に表紙を送信するときにチェックします。表紙の内容は、［件名］と［メッセージ］に入力します。

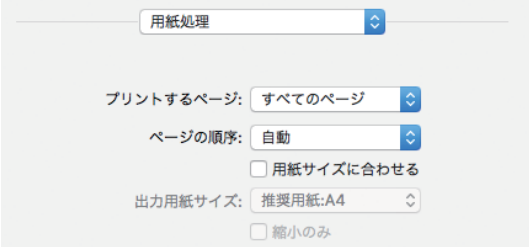
□「レイアウト」メニュー

ページ集約印刷を設定します。

1. **ページ数／枚**
   1枚の用紙に何ページ割り付けるかを指定します。
2. **レイアウト方向**
   ページの並び順を指定します。
3. **境界線**
   ページの境界線の太さと本数を指定します。
4. **ページの方向を反転**
   ファクス送信される用紙の向きを逆にします。
5. **左右反転**
   ページ全体の左右を反転させてファクス送信します。

□「用紙処理」メニュー

ファクス送信の順序を逆にする、奇数または偶数ページだけ送信するなどの設定をします。



1. **プリントするページ**
   すべてのページをファクス送信するか、奇数ページまたは偶数ページのみ送信するかを選択します。
2. **ページの順序**
   ファクス送信するページの順序を指定します。
3. **用紙サイズに合わせる**
   変倍送信をする場合にチェックボックスをオンにします。オンにした場合は、［出力用紙サイズ］で用紙サイズを選択します。選択した用紙サイズに収まるように拡大または縮小してファクス送信を行います。文書サイズより大きい用紙サイズで送信する場合に、拡大せずに送信したい場合は、［縮小のみ］チェックボックスをオンにします。

□「スケジューラ」メニュー

ファクス送信のスケジュールを設定をします。

1. **書類をプリント**
   ［今すぐプリント］を選択すると、すぐにファクス送信します。［後でプリント］を選択して時間を指定すると、その時間に送信します。［保留］を選択すると、ファクスジョブがプリントキューに残ります（後で送信できます）。
2. **優先順位**
   ファクス送信する優先順位を選択します。

■ 基本的なスキャン方法

以下の手順でスキャンできます。

1 **原稿をセットします。**

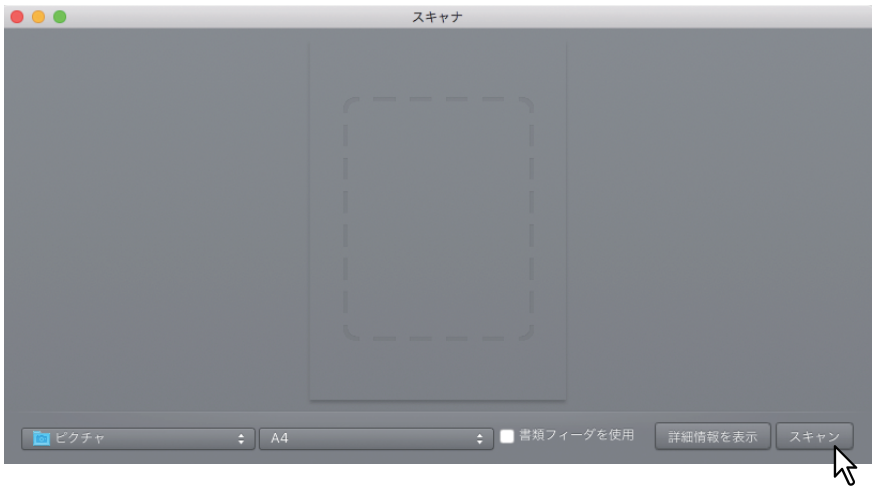
原稿のセットのしかたについては、**かんたん操作ガイド**を参照してください。

2 **「システム環境設定」を開き、［プリンタとスキャナ］をクリックします。**

3 **プリンタを選択して、［スキャン］をクリックして、［スキャナを開く］をクリックします。**

4 ［スキャン］をクリックします。

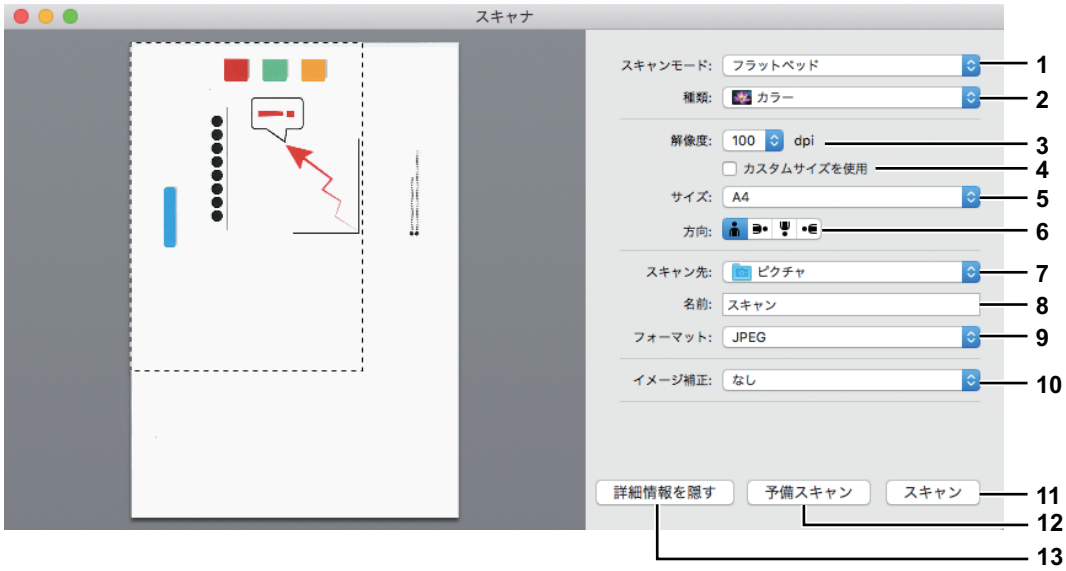
- 自動原稿送り装置を使用する場合は、［書類フィーダを使用］を選択します。
- スキャン設定を変更するには、［詳細情報を表示］をクリックします。



スキャン設定については以下のページを参照してください。
P.20 「スキャン設定の変更」

■ スキャン設定の変更

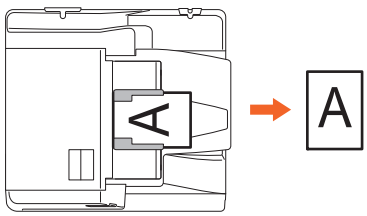
必要に応じてスキャン設定を変更できます。



1. **スキャンモード**
   原稿ガラスまたは自動原稿送り装置のどちらから原稿を読み込むか選択します。
2. **種類**
   原稿の種類を選択します。
3. **解像度**
   スキャンしたデータの解像度を選択します。
4. **カスタムサイズを使用**
   スキャンする範囲を数値で指定する場合に選択します。スキャンモードで「フラットベッド」を選択したときのみ選択可能で、ポストカード（100mm×148mm）からA3サイズ（420mm×297mm）の間で自由なサイズを設定できます。
5. **サイズ**
   スキャンするデータのサイズを指定します。
6. **方向**
   スキャンしたデータの方向を選択します。

   補 足

   原稿の向きとスキャンした画像の向きは以下のようになります。



7. **スキャン先**
   スキャンしたデータの保存先を指定します。
8. **名前**
   スキャンしたデータのファイル名を指定します。
9. **フォーマット**
   スキャンしたデータのファイル形式を選択します。
10. **イメージ補正**
    イメージ補正方法を選択します。
11. **スキャン**
    スキャンを実行します。

12. 予備スキャン
クリックするとスキャンの読み込みイメージが表示されます。

補 足

予備スキャンを行うと、スキャンカウンタが増加します。

13. 詳細情報を隠す
クリックするとスキャン設定画面を非表示にします。

■ スキャン時に白紙ページを除去するための設定

スキャン時に白紙ページを除去することができます。操作パネルの「スキャン設定」で白紙ページ除去」を［ON］に設定してください。詳細は**設定管理ガイド**をご覧ください。

iOS搭載機器から印刷する

ここでは、iPhoneから印刷する場合を例に説明します。

■ 基本的な印刷方法

以下の基本的な手順で印刷できます。

1 操作アイコン をタップします。

補 足

印刷するためのアイコンはアプリケーションによって異なります。

2 ［プリント］をタップします。

3 プリンタを選びます。

AirPrint対応プリンタが検索されます。

4 お使いの複合機の名前が表示されたら、名前をタップします。

5 必要に応じて印刷設定を変更して、［プリント］をタップします。

印刷設定については以下のページを参照してください。

P.23 「印刷設定の変更」

印刷が実行されます。

補 足

- 詳しい印刷方法はApple社のWebサイトでご確認ください。
- 透過データを含むページを印刷する場合、透過データの処理に時間がかかるため、処理速度を優先して印刷する設定となっています。印刷品質を重視する場合は、操作パネルで「モバイル設定」機能の「透明合成印刷」設定を［品質優先］に設定してください。詳細は**設定管理ガイド**をご覧ください。

■ 印刷設定の変更

必要に応じて以下の印刷機能を設定できます。

注 意

- アプリケーションや印刷データの種類によって、変更できない設定項目があります。
- フルカラーで印刷するかグレースケールで印刷するかは、アプリケーションや印刷データに依存します。

- **プリンタ**
  印刷に使用するプリンタを選択します。
- **部数**
  印刷部数を設定します。
- **範囲**
  印刷するページ範囲を設定します。印刷データがPDFの場合のみ設定できます。
- **両面印刷**
  両面印刷を設定します。

  注 意

  この機能は、お使いの複合機に自動両面ユニットが装着されている場合のみ使用できます。
- **ステープル**
  用紙をホチキス留めするかどうかを設定します。

  注 意

  この機能は、お使いの複合機にフィニッシャが装着されている場合のみ使用できます。
- **パンチ**
  用紙にパンチ穴を空けるかどうかを設定します。

  注 意

  この機能は、お使いの複合機にホールパンチユニットが装着されている場合のみ使用できます。
- **用紙**
  用紙のサイズを設定します。印刷データが写真などの場合にのみ設定できます。

TopAccessでAirPrint機能の設定をする

TopAccessには、AirPrintに関する設定があります。必要に応じて設定してください。

補 足

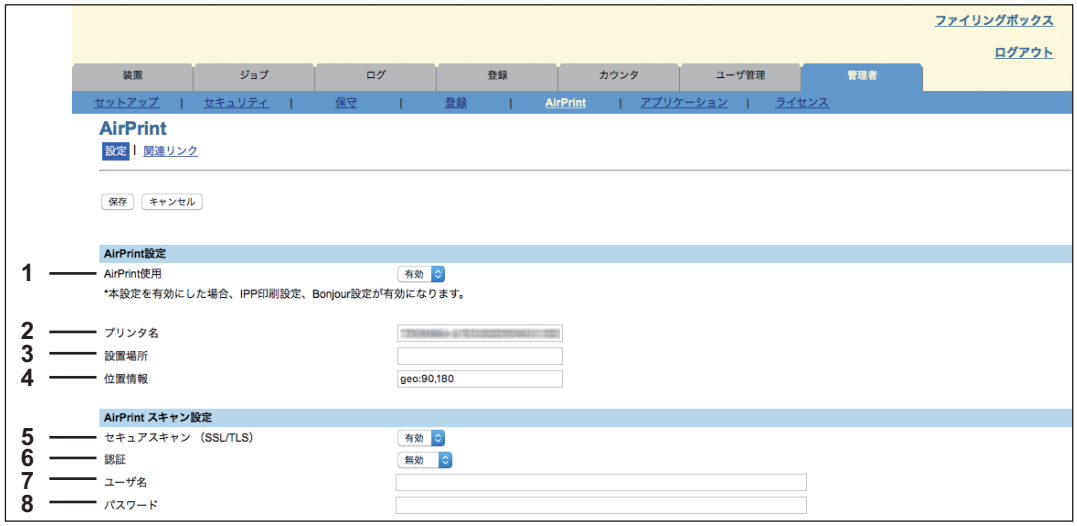
AirPrintの設定を変更するには、TopAccessに管理者権限でログインする必要があります。TopAccessの操作方法については、**TopAccessガイド**をご参照ください。

■ AirPrint機能の有効／無効

AirPrint機能は、TopAccessで［管理者］タブー［AirPrint］メニューを開いて設定できます。

設定

［設定］－［AirPrint設定］サブメニューでは以下のAirPrint機能を設定できます。



	項目名	機能説明
1	AirPrint使用	AirPrintサービスの有効／無効を選択します。初期値は［有効］に設定されています。
	注 意 本設定を有効にすると、Bonjour設定およびIPP印刷設定が有効になります。	
2	プリンタ名	印刷時に選択する複合機の名前を入力します。
3	設置場所	複合機を設置した場所の説明を入力します。入力は任意です。
4	位置情報	複合機を設置した場所の緯度と経度を入力します。入力は任意です。
5	セキュアスキャン（SSL/TLS）	セキュアスキャンの有効／無効を選択します。初期値は［有効］に設定されています。
6	認証	セキュアスキャン有効時にBasic認証を行うかどうか設定します。初期値は［無効］に設定されています。
	注 意 macOSのバージョンアップで、Scan機能がBasic認証に対応した場合に使用できます。	
7	ユーザ名	Basic認証で使用するユーザ名を設定します。 半角英数字と記号（= ; # ￥を除く）で127文字まで入力できます。
	注 意 macOSのバージョンアップでScan機能がBasic認証に対応した場合に使用できます。	

	項目名	機能説明
8	パスワード	Basic認証で使用するパスワードを設定します。 半角英数字と記号（= ; # ￥を除く）で127文字まで入力できます。
	注 意 macOSのバージョンアップでScan機能がBasic認証に対応した場合に使用できます。	

上記の［AirPrint使用］は、［管理者］タブ － ［セットアップ］メニュー － ［プリントサービス設定］サブメニュー － ［AirPrint使用］の設定と同期しています。

関連リンク

［AirPrint］メニューで［関連リンク］をクリックすると、以下のページへ移動するためのリンクが表示されます。

	項目名	機能説明
1	装置（消耗品情報） 証明書管理 プリントサービス システムアップデート 認証	リンクをクリックすると、該当ページへ直接移動できます。

■ スーパースリープモードからの復帰設定

AirPrint使用時に、複合機をスーパースリープモードから復帰させることができます。
［管理者］タブ ー ［一般］ー ［節電モード設定］ー ［ネットワークによる起動設定］で、［AirPrint Discovery for IPv4］/［AirPrint Discovery for IPv6］にチェックマークを入れてください。

補 足

初期設定では、［AirPrint Discovery for IPv4］/［AirPrint Discovery for IPv6］にチェックマークが入っています。

■ ユーザ認証有効時にAirPrintを使用するための設定

［管理者］タブ ー ［セットアップ］メニュー ー ［プリントサービス］サブメニュー ー［IPP印刷］から［SSL/TLS使用］で［有効］を選択して、［認証］で［Basic］を選択してください。

注 意

Windowsドメイン認証またはLDAP認証を使用する場合、“ユーザ名@ドメイン名”の形式で入力してください。

FC-2010AC
FC-2515AC/3515AC/4515AC/5015AC
DP-2518A/3518A/4518A/5018A
FC-5516AC/6516AC/7516AC
DP-6518A/8518A
OMJ170083A0

東芝デジタル複合機

AirPrint取扱説明書

東芝テック株式会社

QUALITY SERVICE

©2018 TOSHIBA TEC CORPORATION All rights reserved

R171020T8800-TTEC
Ver01 F 発行 2018年8月